

## 令和2年度 第3回学校運営協議会議事録

日 時 令和3年2月25日（木） 午後1時30分～3時

場 所 本校3階会議室

委 員 坂井 啓祐（四天王寺大学 教授）  
北村 敦士（藤井寺市立道明寺中学校長）  
家口 有紀子（藤井寺市立藤井寺北小学校長）（書面参加）  
花田 優（藤井寺市津堂区長）  
若林 和博（藤井寺高等学校同窓会長）  
岸本 好江（保護者 PTA 会長）

事務局 校長、教頭、事務長 首席2名、  
その他 出席者7名  
教務部長、総務部長、保健部長、1・2・3学年主任、総合学習企画委員長

- 次 第
- (1) 開会のあいさつ（校長）
  - (2) 資料確認（教頭）
  - (3) 報告（校長）
    - 令和2年度 学校経営計画及び学校評価
    - 令和3年度 学校経営計画及び学校評価（校長）
    - ※ 学校教育自己診断アンケート集計結果報告 中尾 和弘（首席）
  - (4) 令和2年度取組み状況報告（各分掌・委員会・学年・首席より）
    - ・進路指導部 林 宏行（進路指導部）
    - ・総務部 藤島 元（総務部長）
    - ・生徒指導部 中尾 和弘（生徒指導部長）
    - ・保健部 堀内 裕子（保健部長）
    - ・外部連携及び広報活動 南浦 勝（首席・交流ボランティア委員長）
    - ・総合的な学習 江口 祐二（総合委員長）
    - ・第3学年 納谷 健（第3学年担任）
    - ・第2学年 林 万美（第2学年主任）
    - ・第1学年 岡田 千景（第1学年主任）
  - (5) 協議
  - (6) 閉会のあいさつ（校長）

開会のあいさつ

校 長

コロナに明け暮れた1年でしたが、最後の協議会を開催することができました。今年度の総括と来年度の向けてのアイデアを示していただけたらと思います。

よろしく申し上げます

## 報告と協議

校長

令和2年度 学校経営計画及び学校評価について報告します。学校教育自己診断の結果を成果指標として使っています。中尾首席から学校教育自己診断を結果の説明からさせていただきます。

中尾

生徒のアンケートについて説明させていただきます。設問「学校に行くのが楽しい」は90%の生徒が楽しいと答えてくれています。大きく数値が変わった設問は「授業が分かりやすい」13%ふえて80%近くになっています。授業が6月から始まり授業を大切にすることが授業をしていても例年に増して感じました。「集会での話が分かりやすい」も12%増えて75%になりました。「悩みを相談できる体制ができている」は58%と低かったのが重点課題としていましたが11%上がってきました。もっと頑張っていきたいです。「国際交流活動に力を入れている」「部活動が盛んである」「命の大切さや人権について学ぶ機会がある」がポイントを下げています。講演や藤井寺支援との交流、海外研修がコロナ禍で中止した影響があるのかなと考えます。

校長

大学進学実績については 目標値に若干届きそうにないので△としています。地域連携はコロナ関係で評価できないので教育庁の指導により ― としています。その他の項目については数値があがっているので概ね ◎ としています。

委員長

本年度の自己評価について 評価指標を見ていただいて何かご意見はございませんか

委員

防災教育についてどうなっていますか

校長

災害時の必要物資の購入はできています。避難訓練はコロナの影響で実際の避難はできていませんが、避難経路の確認はしています。

委員長

防災教育は3種類あります。災害そのものについて。避難の仕方について。教職員の動きについてです。その他について何かありますか  
なければ、令和2年度の自己評価は承認されたこととします。次は令和3年度の学校経営計画です。

校長

中期的目標に観点別学習の視点から授業改善を行うと変えました。オンライン学習を併用する事を加えました。あとは本年度の数値目標を維持するとかもう少し上回るとしている。コロナの影響以外で2年度にできなかった事についてはクラブ活動の加入率を増やしていきたいぐらいです。

委員長

令和3年度 学校経営計画についてご意見ございますか。地域連携について何かございますか

委員

創設当時から見ているがかなり良くなっている。あいさつもできるし地域清掃なども積極的にしているし地域から見たら藤高は最高の学校になっている。地域住民は喜んでる。

委員

私の時代から生徒主体の学校であったのでその伝統的に受け継いでいるようで、その点をアピールしていけばよいのではないかと

校長

広報活動など使う動画などや学校説明会の進行なども生徒がやっています。

- 委員長 他なければ承認いただけたと言う事でお願いします
- 校長 ありがとうございました。
- 進路 コロナの影響を心配しましたが進路先の割合は例年と変わらず 40%が大学進学です。45期生の受験は大学改革の混乱の中で頑張ってくれました。
- 総務 PTA 活動は教職員がもっと参加できるようにしたいです。安全について緊急時の連絡方法についてスタディサプリのアンケート機能を考えています。
- 生徒指導 コロナの影響で交通安全教室や非行防止教室が中止になった。95%が自転車通学でイヤホンで音楽を聴きながらなどの「ながら運転」や「傘さし運転」について注意喚起をしています。特に、「傘さし運転」は今年度の学校運営協議会でご指摘いただいた後、生徒への注意文や学校長名で保護者向けの文書を配付し改善が見られました。生徒会についてフェス体はコロナで開催できず非常に残念であった。フェス文について行うことはできました。
- 保健 コロナの影響で定期健康診断が延期して行われました。熱中症予防講習、救急救命講習は中止になりました。

#### 外部説明会広報等

藤井寺市、平野区、松原市、羽曳野市の説明会に参加させていただきました。他は中止になりました。学校説明会は3回行われました。支援学校との交流行事は生徒が行き来するものはすべて中止になりました。ポスター掲示やダンス部のビデオ交流が行われました。

#### 総合的探究の時間

今年度は2年目となります。基本的な考え方はSDGsを大きな柱に、「みんなを幸せにする」ことを考えています。昨年度より発表の回数を増やしていこうと考えました。調べたことを消化して発表できるかというところが課題でした。

- 3学年 コロナ禍で精神的に大変でした。3年生主体のフェス体の中止や部活動の最後の大会が中止になったことが残念でした。生徒の気持ちに寄り添うように配慮しました。
- 2学年 コロナ禍であるが北海道の修学旅行は実施できました。オンラインについては課題配信ができるようになり今後に備えていきたい。
- 1学年 進学講習を毎週放課後実施しています。スタディサプリを毎週活用することで家庭学習の習慣を促しました。キャリアパスポートに向けて文化祭や3学期期末考査に向けて目標設定および振り返りをスタディサプリのアンケート機能を使って行いました。

- 委員長 何か意見はあるでしょうか。  
コロナ禍の中で工夫して行なったことでよかった事は残していき、悪かったところは改善していかなければならないと思います。先生方は大変でしょうけれど頑張ってください。

#### @あいさつ

- 校長 今年は可哀想だったという部分はあるけれど。コロナ禍で今年だから学べたことが多くあり成長できたのではないかと思います。教員にとっても同じでした。本日はありがとうございました。